

2020年10月16日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

「MUFG サステナビリティレポート 2020」の発行について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、今般、持続可能な環境・社会の実現とグループの持続的成長に向けた MUFG の取り組みを掲載したサステナビリティレポートを新たに発行いたしました。

MUFG は、これまでも統合報告書やホームページなどで取り組み状況を開示してまいりましたが、このたび、これまでの取り組み状況に加え、「石炭火力発電向け融資残高目標^[1]」を新たに開示するとともに、「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）の提言を踏まえた情報」、「再生可能エネルギープロジェクトファイナンスにおける CO2 削減効果」、「人材育成」、「ダイバーシティ」、「社会貢献活動」などサステナビリティに関する情報を拡充し、「MUFG サステナビリティレポート 2020」としてまとめました。

MUFG は、持続可能な環境・社会が MUFG の持続的成長の大前提であるとの考えのもと、引き続き、社会課題の解決と経営戦略を一体と捉えた価値創造に取り組んでまいります。

（ウェブサイトへのリンク）

MUFG サステナビリティレポート 2020 <https://www.mufg.jp/csr/report/>

[1] 石炭火力発電向けプロジェクトファイナンス貸出金残高を 2030 年度に 2019 年度比 50% 削減、2040 年度目途にゼロ（但し、MUFG 環境・社会ポリシーフレームワークに基づき、脱炭素社会への移行に向けた取り組みに資する案件は除外）

以 上